₩ 第5個 浜辺の 歌首

た第5回浜辺の歌音楽祭

▲ 21 団体が参加、約580 人が出演し

化学部准教授と爲我井壽一同学部准音楽を研究している、齋藤洋・教育文素材ライブラリ」として、成田為三の

教授が出演し、為三の楽曲を演奏し

3日(水)▽第51回農村における健康を考える集い(交流センター)▽「田んぼ

今年の音楽祭には、保育園児、

小鳥」などを合唱。子どもらしい元気うたキッズ」の発表では、「赤い鳥

溢れる歌声に、満場の観客からは大

労者を称える会(耕ホー

きな拍手が送られました。

今回は、秋田大学から「郷土の音楽

▽第68回秋田県NOSAI大会(文化会館)▽平成22年度秋田県土地改2日(火)▽鷹巣中学校駅伝チーム東北中学校駅伝競走大会結果報告(本庁舎)1月1日(月)▽秋田県種苗交換会談話会(交流センター)

▽第68回秋田県NOSAI大

育館)▽秋田県種苗交換会新穀感謝祭及び開会式(文化会館)▽農業功3日(土)▽第133回秋田県種苗交換会会場オープニングセレモニー(鷹巣体B友の会会員研修会(三朋末廣)

28日(木)▽大館能代空港ターミナルビル㈱第66回取締役会(同社)▽7日(水)▽「坊沢営農組合」秋田県農林水産大賞受賞報告(本庁舎)▽15短波放送「しおかぜ」メッセージ収録(東京都)

北秋田

周辺衛生施設組合正副管理者会議(衛生センター)▽鷹巣町役場職員へ)▽大館能代空港ターミナルビル㈱第66回取締役会(同社)▽北秋田

学生、コーラスグループなど21団体

的として開催されています。 するとともに、歌声のあふれる活気 られる米内沢出身の成田為三を顕彰 優れた童謡や歌曲などを数多く作曲 表し、美しい歌声を響かせました。 の楽曲や思考を凝らした合唱曲を発 化会館で開催され、保育園児や あるまちづくりにつなげることを目 し、日本を代表する作曲家として知 同音楽祭は、「浜辺の歌」をはじめ ラスグループが成田為三 月13日、北秋田市文 小中

> んで歌ってほしい」などとあいさつ の中から、キラリと光る名曲を皆さ 作曲した楽曲は179曲。今日はそ られたもの。成田為三先生が、生前に ら喜べる楽しいイベントとして考え は、市町村合併のときに、市民が心か

オープニングを飾った「はまべの

実行委員長)が11

第5回浜辺の歌音楽祭(加賀隆寛・

が参加、約580

人が出演しまし

第5回浜辺の歌音楽祭

18日(月)▽「西っ子まもる隊」安全安心まちづくり功労10月16日(土)▽平成22年度北秋田市文化祭(文化会館)

功労者受賞報告(本庁舎)▽

市長ダ

í

◇10月16日~11月15日

開会式で、三澤仁教育長は「音楽祭

26日(水)▽秋田県 26日(水)▽秋田県

(木)▽合川北地区協議会(里の茶屋)

田県·市町村協働政策会議(秋田市)建設促進期成同盟会秋期合同要望活動(能代市)

(火)>日沿道建設促進期成同盟会秋期合同(月)>秋田県地域医療対策協議会(秋田市)

沿道建設促進期成同盟会秋期合同要望活動(東京都)▽北朝鮮向

為三のメロディ

響きわたる

い旋律を奏でて、2人の歌声ととも アノの前田拓郎さんも、楽曲の美し かなハーモニーを披露しました。ピ 「浜辺の歌」をデュエット なりや」をそれぞれソロで歌い、 ゾソプラノ歌手の佐藤寛子さんが「か の佐藤容子さんが「鳩笛の唄」を、メ また、記念演奏では、ソプラノ し、伸びや また、 歌手

4日(木)▽物故者追悼会(浄運寺)
4日(木)▽物故者追悼会(浄運寺)
5日(金)▽千葉和男氏、戸嶋秀雄氏消防叙勲受章報告(本庁舎)▽第29回秋田県産苗交換会褒賞授与並びに閉会式(文化会館)
9日(火)▽故津谷裕貴弁護士葬儀(秋田市)
11日(木)▽北秋田市上小阿仁村病院組合區時議会及び全員協議会(公立米内沢総合病院)
9日(火)▽故津谷裕貴弁護士葬儀(秋田市)
11日(木)▽北秋田市議会全員協議会(本庁舎)▽平成22年度秋田県知事と市町村長との行政懇談会(秋田市)
12日(金)▽決算特別委員会総括質疑(本庁舎)
15日(月)▽第15回日沿道沿線市町村建設促進大会(東京都)

ちいきの話題

偉大な作曲家を偲ぶ



▲後藤名誉館長の指揮で「浜辺の歌」を全員 で追善演奏

会員らが連携の絆を深める

成田為三追善墓前演奏会

北秋田市

大な作曲家を偲びました。 墓前演奏会が10月29日、 墓前で法要が行われたあと、 関係者や地区の合唱団員など 数々の名曲を残した郷土の偉 龍淵寺(米内沢) 齋藤彦志

歌音楽館少年少女合唱団が「かなりや」、このあと、追善演奏が行われ、浜辺の 館を顕彰の拠点として音楽の溢れる地域先生の功績を後世に伝え、浜辺の歌音楽浜辺の歌音館館長が「これからも、成田 どとあいさつ。 「秋田県民歌」を、 郎名誉館長の指揮で「浜辺の歌」を全員 「ほろほろと」を合唱。 人づくりに努めていきたい」な 成田為三先生を偲びました。 J合唱。最後は、後藤惣コールもりよし合唱団

出身の作曲家・成田為三追善

●第6回北秋田市身体障害者福祉大会

合川農村環境改善センターで行われ、会秋田市身体障害者協会主催)が10月26日、第6回北秋田市身体障害者福祉大会(北

員らの連携を深めました。 などとあいさつ。 を実現するため、 とりの尊厳が尊重される差別のない社会 大会で松田光朗会長が「障害者一 一緒に活動してほし 人ひ 7

在宅において重度の障害者を介護なが授与されました。また、長年によ る方3人に感謝状が贈られ 浦富雄さん(森吉支部)にそれぞれ表彰状 団体育成功労者と、 子さん(鷹巣支部)、新田光さん(合川支部)、 として藤島ツナさん(鷹巣支部)、 続いて会長表彰が行わ 松浦直一郎さん(森吉支部)、 して工藤京造さん(合 いました。 長年にわたり 自立更生者 栄

鷹巣農林高校学校祭

同校で開かれ、 生徒数240 .校で開かれ、生徒の家族や地域の人たl徒数240人)の学校祭が10月24日、県立鷹巣農林高等学校(佐藤英樹校長.

のパ めて準備をしてきました。今日は鷹農祭は「皆さんに楽しんでもらうために心込 開会セレモニーで、岩本大幸生徒会長ちなど多くの人でにぎわいました。 い」などとあいさつ。 ジ発表では、 を一日中感じて楽しんでくださ

の展示などが行わ 工夫を凝らしたク 71 いました。 れ研

ました。 方、 各教室では、

生徒の家族らが見入って 究課題の発表パネル ラス展示や実習で作った作物の販売、

▲家族や地域の方々などたくさんの人たちで

最後の鷹農祭、多くの人でにぎわう

▲会員らと参加者の連携を深めた第6回北秋

田市身体障害者福祉大会

賑わった鷹農祭

11 広報きたあきた 22. 12. 1

広報きたあきた 22. 12. 1 10